

松本本藍型染製造工程

【主要原材料】

名称	成分・特長等
①白生地、反物 (絹・木綿他)	絹、ちりめん、絹、紬、木綿など 天然素材
②型紙	渋紙、紗、(洋型紙)
③もち米	糊の主原料
④小紋糠	米糠を細かくしたもの
⑤大豆	タンパク質
⑥菜(すくも)	青藍分、藍の葉を発酵させたもの

【製造工程】

1 下準備工程

- ・藍建て : 瓶の中に菜(すくも)、その他材料(ふすま、灰汁、水)を仕込み、攪拌と加温を繰り返して発酵させる
- ・白生地の下処理 : 生地の不純物を除去する為、大釜に入れ煮沸、その後、乾燥させる
- ・型紙作り : 型紙に下絵を書き、小刀で切り抜く(型紙は、製造せず在庫使用等もあり)
- ・型染用糊作り : 材料(もち米、小紋糠、石灰)を鍋に入れ火にかけて、模様に合わせて調合する



2 型紙合わせ、糊付け工程・・・材料①、②、③、④

(長板に生地を貼り付け、型紙を合わせ、へらで糊を型紙にのせて、生地に刷り込んでいく)



3 豆汁(ごじる)塗り工程・・・材料⑤

(天日の下、反物を張り、大豆と石灰を混ぜた汁を刷毛で引く)

大豆、石灰、水を混ぜて豆汁を作成



4 染色工程・・・材料⑥

(藍瓶に生地を折り畳んで浸す。生地を引き上げて空気に触れ、酸化することで染色される。これを繰り返して最後に水洗いする)



5 色止め・乾燥工程

(天日に反物を張り、大豆の汁を刷毛で塗った後、乾燥させる)

